

I wish I cast seed toward the sun

中西夏之展

岡山の
美術館にて
11/49

私は願う 太陽に向かって種子を播きたいと

NAKANISHI Natsuyuki

2017年7月5日[水] - 8月4日[金]

July 5. wed - August 4. fri 2017

女子美アートミュージアム

神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学 相模原キャンパス

開館時間：10:00～17:00（入館は閉館の30分前まで）

ただし、7月16日(日)は18:00まで開館延長

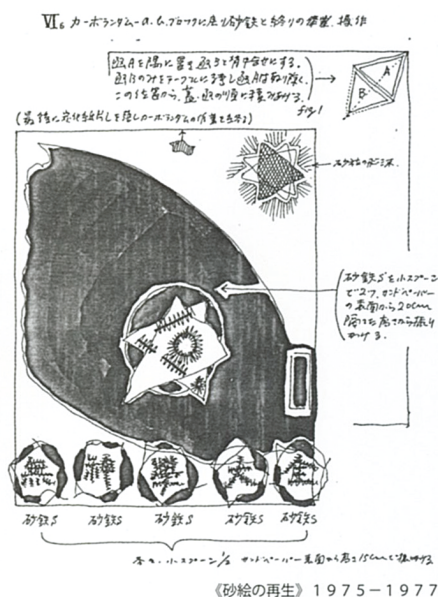
休館日：7月9日(日)、7月23日(日)、7月30日(日)

入館料：無料

主催：女子美術大学 中西夏之展実行委員会 共催：女子美術大学美術館 後援：相模原市、相模原市教育委員会

中西夏之展

私は願う 太陽に向かって種子を播きたいと



《砂鉄の再生》1975-1977



《4つの始まり》2001-IV 2001

中西夏之(1935~2016)は、日本の前衛芸術、そして絵画の在り方に問題提起と新たな可能性を示す表現を展開し、戦後の美術を牽引してきた画家です。絵画作品《韻》、コンパクトオブジェやハイレッドセンター、舞踏の舞台美術など緻密に練り上げられた思考と構造、そしてその先に起こり得る未体験の現象は常に注目され、さらに《山頂の石蹴り》からはじまる作品では【絵画場】という絵の誕生と絵を見る方法、絵画的衝動を問い、世界的にも高い評価を得ています。

中西夏之の代表的なインスタレーション作品《カーボランダム・ホワイトランダム“1975”》の再現、「絵はもともと平面ではなく円筒であり、我々はその内部にあってドラマの連続の渦巻きの中で動き回っている。」という中西の言葉を想起させる未発表シリーズのドローイング《走行列車内》、その円筒を切断したことで緩やかに開いた一枚の薄い地表が立ちあられ光を放つような絵画《4つの始まり》などを展示します。

さらに本展は、ドローイングや絵画作品の制作のための資料やノート、映像を研究し発表することで、美術大学としての独創的な研究を紹介するプロジェクトです。

中西作品と絵のための所作が連鎖し、色彩と線、言葉が眩く煌き出すような空間に身を委ね、新たな地平の上を歩むような体験をご堪能ください。

NAKANISHI Natsuyuki I wish I cast seed toward the sun

お問合せ・アクセス

女子美アートミュージアム

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学相模原キャンパス

TEL:042-778-6801 FAX:042-778-6815

E-mail:museum@venus.joshibi.jp Webサイトhttp://www.joshibi.net/museum/

交通案内

①小田急線相模大野駅北口3番バス乗場「女子美術大学」行き 乗車約20分

※平日・土曜日の午前10時前は伊勢丹デパート横グリーンホール前4番バス乗場より乗車

②JR横浜線古淵駅2番バス乗場「女子美術大学」行き 乗車約15分

※車でこ来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください

◎ゲストによるトーク・イベント、《二つの環》のパフォーマンス・イベントなどの情報は女子美術大学洋画専攻ホームページに掲載します。 mixed-color.com

